

令和7年度宮城県放射光利用実地研修 (ナノテラストライアルユース) について

ナノテラストライアルユースは、3 GeV高輝度放射光施設「NanoTerasu (ナノテラス)」を実際に利用し、その成果等を県内企業の皆様と共有することで、放射光施設の利活用促進、普及啓発を図ること、企業の技術力向上等につなげることを目的に実施しています。

「ナノテラストライアルユース」は、令和7年4月に運用開始された3 GeV高輝度放射光施設NanoTerasu（ナノテラス）を実際に利用して、放射光による測定・解析手法を学ぶとともに、「放射光を使って何ができるか」その可能性を模索、体験いただくものです。



【研修概要】

対 象	宮城県内に事業所を置く法人で、放射光の利用経験のない企業、 利用経験の少ない企業 ※新たな施設での利用となるため、過去の採択事業者による応募も可能です。
採 択 件 数	2 件（予定）
場 所	3 GeV高輝度放射光施設 NanoTerasu （宮城県仙台市）
参加費（補助）	対象経費の3分の2（上限40万円） ※1シフト（8H）の利用を想定
内 容	参加企業自ら、サンプル準備、測定、データ解析等を実施して、 放射光施設利用の一連の流れや、測定や解析手法等を学びます。 県主催の成果報告会（公開）で研修成果の報告を行います。

令和7年度 放射光利用実地研修

3つの特徴

放射光施設ナノテラス？
我が社で利用できるの？
実際関係あるの??



県がしっかりお手伝いをするので、一度放射光を使ってみませんか！

①放射光利用初心者向けの研修

これまで放射光施設を利用したことがない、若しくは利用経験の浅い方を対象とした研修です。

②放射光施設NanoTerasu（ナノテラス）を利用

令和6年4月に運用開始されたナノテラスの、7本のコアリジョンビームラインを使用して測定ができます。

③宮城県産業技術総合センター職員の専属サポート

宮城県産業技術総合センターの職員が、事前相談や申請手続、試料作製、当日の測定、データ解析等、研修全体を通して専属でサポートします。（伴走型支援）

令和7年度 放射光利用実地研修

募集・審査等スケジュール

募集期間	R7.3.24～R7.6.4
審査会	時期：令和7年6月中旬 方式：原則として対面審査（プレゼン方式） ※日程は決まり次第公表します。 ※採択事業者は6月下旬頃に決定します。
実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none">○交付決定後，打合せ、利用申請（NanoTerasuシェアリング2000）、施設担当者への事前相談、試料準備、測定、解析等を実施（産技センター職員が伴走型で支援）。○教育訓練講習は，（国研）量子科学研究開発機構で講習会が開催される予定です。 ※他で受講している場合でも、ナノテラス特有の項目は必ず受講する必要があります。○令和8年3月31日までに事業を完了させ実績報告書を提出。○成果報告会は令和8年5月頃を予定。
放射光測定や解析研修	<ul style="list-style-type: none">○各種測定やデータ解析に関する研修も受講可能。

令和7年度 放射光利用実地研修

モデルスケジュール

R7.3.24	受講者募集開始														
R7.6.4	申請期限（交付申請書の提出）														
R7.6月中旬	県審査会（プレゼン方式）														
R7.6月下旬	庁内決裁後に正式決定及び交付決定通知 ⇒各採択企業の産技センターの担当者を決定。事前打合せの日程調整														
R7.7月頃	事前打合せ（採択事業者、新産業振興課、産技センター）														
随時	○仙台市への利用申請（利用月の3か月前の1日まで） ○（一財）光科学イノベーションセンター（担当コンシェルジュ等）との事前確認・打合せ等 ○施設利用予約申込み（利用月の2か月前の1日から） (例) <table border="1" data-bbox="598 968 1850 1068"><tr><td>仙台市への利用申請(8/1)</td><td>⇒</td><td>9/1 ~ ナノテラス予約</td><td>⇒</td><td>10月初旬確定</td><td>⇒</td><td>11月測定</td></tr><tr><td>仙台市への利用申請(9/1)</td><td>⇒</td><td>10/1 ~ ナノテラス予約</td><td>⇒</td><td>11月初旬確定</td><td>⇒</td><td>12月測定</td></tr></table>	仙台市への利用申請(8/1)	⇒	9/1 ~ ナノテラス予約	⇒	10月初旬確定	⇒	11月測定	仙台市への利用申請(9/1)	⇒	10/1 ~ ナノテラス予約	⇒	11月初旬確定	⇒	12月測定
仙台市への利用申請(8/1)	⇒	9/1 ~ ナノテラス予約	⇒	10月初旬確定	⇒	11月測定									
仙台市への利用申請(9/1)	⇒	10/1 ~ ナノテラス予約	⇒	11月初旬確定	⇒	12月測定									
R7.11月頃～	○B L測定（1シフト8H予定）・データ解析														
R8.3月末	実績報告書の提出														
R8.5月頃	成果報告会で発表（市内会議室等）														

令和7年度 放射光利用実地研修

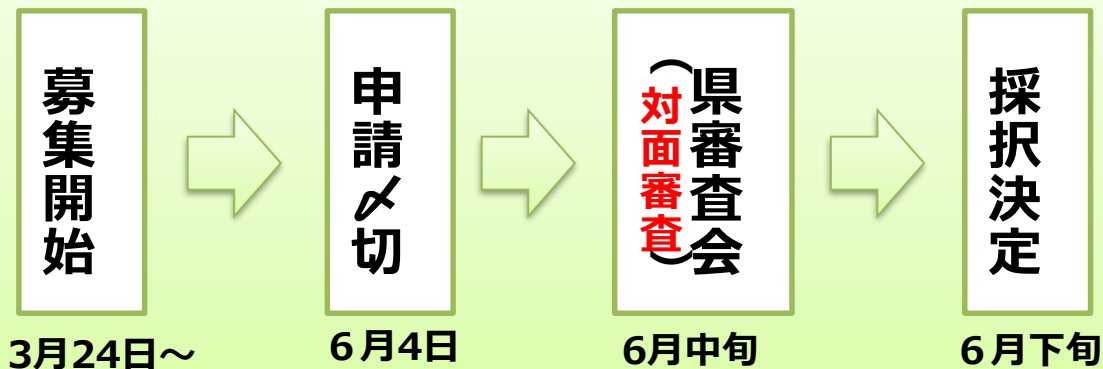
モデルスケジュール

主な内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月以降
申請期間 (3.24~6.4) 県審査会 (6月中旬)			★ ★ 申請 審査会										
事前打合せ (県産技C)			採 択	★ 打合せ									
放射線教育訓練講習 電離放射線健康診断					教育訓練講習受講・健診受診								
利用申請 事前準備 (治具作製, 試料準備) 施設利用予約					利用申請/事前準備								
B L 測定実施								★	★				
データ解析, 評価								データ解析					
実績報告書 (3月末)												★	
研修成果報告会													★

※採択決定後、速やかに仙台市にNanoTerasuシェアリング2000の利用申請を行ってください。申請は利用月の3か月前の1日までです。
 ※ナノテラスの利用予約は利用月の2か月前の1日からとなります。利用予約の際に必要なID等は、仙台市への利用申請により付与を受ける必要があります。

令和7年度 放射光利用実地研修

募集〜決定まで



トライアルユースの流れ

IDの取得

利用申請
(仙台市)

利用相談
(ナノテラス)

試料作製・利用予約

放射光測定
(ナノテラス)

ラボ機測定
(産技セ)

データ解析
(自社)

実績報告

3/31

成果報告会

4月以降

県産業技術総合センターの職員が専属でサポート